

平成29年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- I スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び
- II マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成
- III スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築
- IV 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成
- V スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成

道府県・政令市名【 福岡県 】

みやこ町立犀川中学校

1 実践テーマ	【 I, V 】
2 実施対象者	みやこ町立犀川中学校 全校生徒156人
3 展開の形式	(1) 学校における活動 ① 教科名 ( 総 合 ) ② 行事名 (                    ) ③ その他 (                    ) (2) 地域における活動 ① イベント名 (                    ) ② その他 (                    )
4 目標 (ねらい)	車椅子バスケットボールの選手から、パラリンピックの歴史や競技種目、精神等についての話を聞き、実際に競技を体験することでその素晴らしさを知る。
5 取組内容	車椅子バスケットボール選手 福澤翔先生による講演会と車椅子バスケットボールの実技体験を行った。 ≪会場図≫ <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <p>講演会時</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; width: 150px;"> <p style="text-align: center;">ステージ</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px auto; width: 80%;">スクリーン 講師</div> <p style="text-align: center;">全校生徒 156 人</p> </div> </div> <div style="font-size: 2em; margin: 0 20px;">➡</div> <div style="text-align: center;"> <p>実技体験時</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; width: 150px;"> <p style="text-align: center;">ステージ</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px auto; width: 80%;">実技体験</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px auto; width: 80%;">全校生徒 156 人</div> </div> </div> </div> <p style="text-align: center; margin-top: 10px;">休憩時間に 隊形移動</p> <p>13:00 講師との打合せ 13:35 実践授業</p> <p>(1) はじめの言葉 (2) 講師紹介 (3) 講師による講演会</p> <p>・講演内容は、トラベリングや選手による持ち点など車椅子バスケットボール独自のルール、福澤翔先生の現在の活動内容、日本代表選手になるまでの出会いや考え方などについて話を聞いた。</p>



(4) 質疑応答

- 生徒からチャージングやこけた時の対応などについて質問が出た。

— 休憩 —

(5) 実技体験（10名程度）

- 福澤翔さんの車椅子の操作やルールの実演解説、バスケットボール部1・2年生（男子8名、女子3名）による実技体験を行った。



- 実際に車椅子に乗り、ドリブルやシュートを行った。毎日のようにバスケットボールの練習に励んでいる生徒でも、シュートがリングに届かなかったりドリブルがうまくつけなかったり車椅子バスケットボールの難しさやプレイの制限などについて肌で感じる事ができた。

(6) 質疑応答

(7) 生徒代表挨拶

(8) おわりの言葉

15:00 実践終了

- 講演会終了後、各クラスで感想文を書き学習の振り返りを行った。



6 主な成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 車椅子バスケットボールという競技を初めて知ったり初めて目の前で見たりして、技術の高さや迫力に感銘を受けた生徒が多くいた。</li> <li>• 感想文では、「今日の講演会で車椅子バスケットボールに興味を持ちました。」という感想が多く、2020年の東京パラリンピックでの活躍を期待したり、試合を見に行ってみたいという意見があったりパラリンピック競技に関する興味・関心を高めることができた。</li> <li>• 車椅子バスケットボール日本代表になるために努力を続けた福澤翔先生の「夢は見るもの 目標は叶えるもの」という言葉に強く影響を受けた生徒が多く、目標を持って頑張ってみようという気持ちになった生徒が多くいた。</li> </ul>
7実践において工夫した点 (事業の特色)	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 車いすバスケットボール日本代表選手 福澤翔先生による講演会を開いた。</li> <li>• 福岡県障害者スポーツ協会から競技用車椅子 10台を借りて、実際に車椅子バスケットボールを体験させ競技の特性を肌で感じさせた。</li> </ul>
8主な課題等	特になし。
9来年度以降 の実施予定	<ul style="list-style-type: none"> <li>• スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）についての学習。</li> </ul>